

## 6A 病棟

看護師長 村上 友紀

### 1. 病棟の具体的な目標と評価

#### 1)安全で質の高い看護を提供する

5/8 から COVID-19 が 5 類へ移行したため、COVID-19 陽性妊婦の受け入れを病棟で行うことになった。そのための体制づくりとマニュアル作成とシミュレーションを行い、2 名の COVID-19 陽性母児の経膈分娩と産後管理を安全・感染に留意して実施できた。また、災害派遣 DMAT のインストラクターを 1 名合格させるための研修支援を行った。その結果、最終試験を残してすべての研修を修了することができた。また能登半島地震の際には、ロジチームとして職員を派遣した。帰院後伝達講習の勉強会を実施し DMAT に参加したいスタッフが増加した。倫理的カンファレンスは 2 例実施、デスクカンファレンスは 3 例実施した。患者の最善は何かをスタッフで考え、行動に移すことができた。患者としっかりコミュニケーションが取れており、看護観も深めることができた。しかし、ジレンマを抱えながら個々の方法で関わっており、思いを共有できていないことが課題だ。

BFH 認定施設として、3 月中に BFH 認定継続のための評価資料を作成し提出した。母乳率は 64.7%と減少傾向にあるため、原因分析と上昇させるための取り組みが必要である。母乳育児の勉強会は年間計画に沿って、ロールプレイや演習を実施できたが参加率が 19%と低かったため、来年度上昇できるようにする

#### 2)専門職としての能力開発に努める

NCPR A コースは、全スタッフが取得することができた。新規インストラクターは、希望者がいなかったため来年度勤めていく。看護研究は 2 題に取り組み完成することができた。来年度学会発表を計画していく。ラダー認定は 17 名中 16 名の認定を行うことができた。新規採用者(6 名)の離職は 0 名。リフレクションを取り入れ承認と課題設定を行い、指導スタッフに思考発話法を伝え新人指導に病棟全体で取り組んだ結果と考える。

### 2. 病床運営状況

表 1 令和 5 年度 病床運営状況

看護単位	収容可能 病床数 (床)	診療科名	月平均		平均在院 患者数 (人)	平均在院 日数 (日)	病床 利用率(%)	病床 稼働率(%)
			新入院 患者数 (人)	退院 患者数 (人)				
6A	46	産婦人科 乳腺甲状腺科	66.9	89.6	25.2	9.8	54.8	61.3
MFICU	6	産科	9.6	0.75	3.7	21.8	62.0	62.4

重症加算病床		有料個室		死亡者数(人)
病床数(床)	稼働率(%)	病床数(床)	稼働率(%)	
2	53.1	4	88.1	4

### 3. 看護体制

表 2 令和 5 年度 看護体制(令和 5 年 4 月 1 日現在)

看護単位	配置人数(人)	看護方式	夜勤体制(準:深)
6A	36	PNS <sup>®</sup>	3:3
MFICU	16		2:2

### 4. 看護統計

#### 1)重症度、医療・看護必要度

表 3 令和 5 年度 一般病棟 重症度、医療・看護必要度 II

基準を満たす患者の割合(%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
		43.8	33.1	41.0	44.6	46.8	44.8	53.9	54.1	36.8	40.2	32.1	37.9

#### 2)家族教育等

新生児取り扱い総数	母親学級参加人数(実施回数)	両親学級参加人数(実施回数)	わいわいサークル参加人数(実施回数)
2345 人(月平均 195 人)	57 人(23 回)	25 人(10 回)	0 人(0 回)

#### 3)部署データ

表 4 分娩件数、帝王切開件数と母体搬送件数の推移

	令和 4 年度	令和 5 年度
分娩件数	387	354
帝王切開件数(再掲)	173	138
緊急帝王切開件数(再掲)	100	71
母体搬送件数	100	111

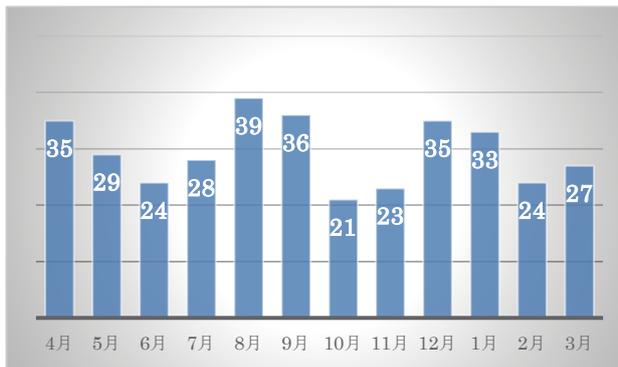


図 1 令和 5 年度月別分娩数

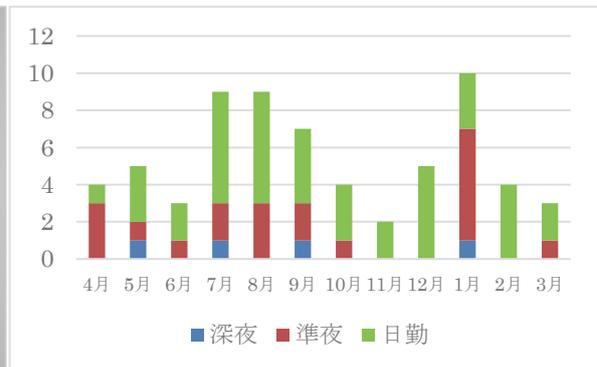


図 2 令和 5 年度勤務別緊急帝王切開件数



図 3 高年齢出産率



図 4 多胎分娩・単胎分娩の件数